

医療用品 04 整形用品
一般医療機器 整形外科用テープ JMDN32882000
プロヴォックス フリーハンズサポート

【警告】

・固定アドヒーズの使用により皮膚に刺激や発赤、ただれなどの痛みを伴う炎症など異常を感じられた場合は、すぐに使用を止め、医師に相談し、適切な処置を受けること。

【禁忌・禁止】

適用対象（患者）

・過敏な皮膚、又は傷のある皮膚へは使用しないこと。
・本品を取り付けたまま MRI（磁気共鳴画像法）検査を受けることはできない。

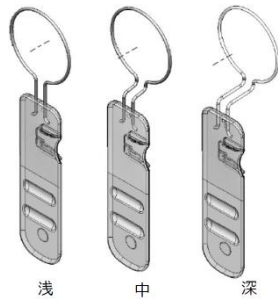
【形状・構造及び原理等】

(1) リング付きベース

原材料

リング：ステンレススチール

ベース：ポリカーボネート



浅

中

深

(2) 固定アドヒーズ

原材料

本体：ポリカーボネート

シール：アクリル酸



<原理>

プロヴォックス アドヒーズ（別売）とともに、永久気管孔に装着したフリーハンズスピーチバルブ（閉塞バルブ）にリング付きベースのリングを掛け、適切な位置で固定アドヒーズの裏面の剥離紙が剥がして貼付し固定する。

【使用目的又は効果】

喉頭摘出患者の永久気管孔に発声のために装着したフリーハンズスピーキングバルブ（閉塞バルブ）を固定する。

【使用方法等】

1. 使用前

永久気管孔に接続用器具とともに装着したフリーハンズフレキシボイスに本品のリング付きベースを試し装着し、「浅」「中」「深」の3種類の中から適切な深さのものを選択する。

2. 使用方法

1) フリーハンズサポートの組立

フリーハンズサポートアドヒーズの上でフリーハンズサポートを右方向へ滑らせてロックをはめ合わせ、本品を組み立てる。（図1）

2) 気管孔の形状に合わせた調整

患者さま一人ひとりに合わせて取り付けられるように、本製品には折り曲げ可能な部分が数カ所ある（図2）。

患者さまの体形に合わせてフリーハンズサポートを調整するには、フリーハンズサポートのリングをフリーハンズフレキシボイス（別売）にかけ、本品を胸骨に当てた状態で支える。調整が必要な箇所を見つける（図5）。

本品を外し、図に示された折り曲げ位置でフリーハンズサポートおよび固定アドヒーズを曲げて、患者さまの永久気管孔周囲の形状にぴったり合わせる（図3～6）。

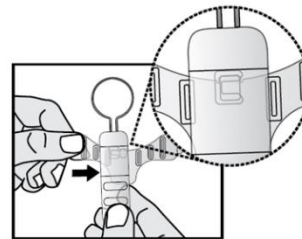


図1

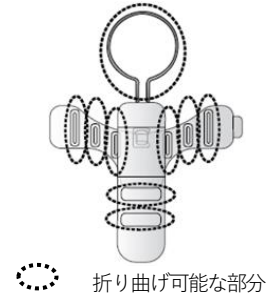


図2

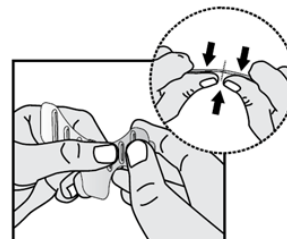


図3

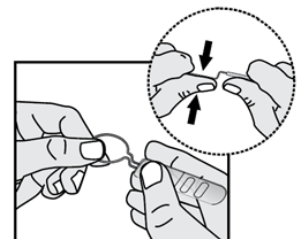


図4

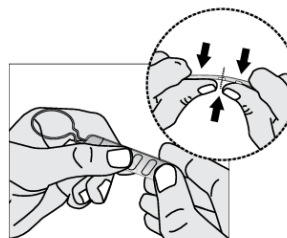


図5

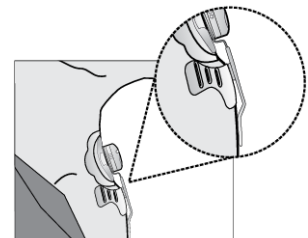


図6

3) フリーハンズサポートの固定

フリーハンズサポートを固定アドヒーズに取り付けたままにする。固定アドヒーズから剥離シートをはがし（図7）、リングをフリーハンズフレキシボイス（別売）にかける（図8）。

位置に合わせて、固定アドヒーズを皮膚に押し付ける。フリーハンズサポ

取扱説明書を必ずご参照下さい。

ートを取り外し、固定アドヒーズをやさしく円を描くようにこすり、胸骨に固定する（図9～11）。

フリーハンズサポートのリングをフリーハンズフレキシボイス（別売）にかけ、リング位置を固定したまま、フリーハンズサポートを患者さまから見て左方向へ滑らせてロックし、再度取り付ける（図12）。

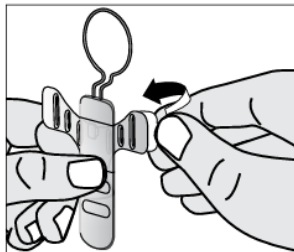


図 7

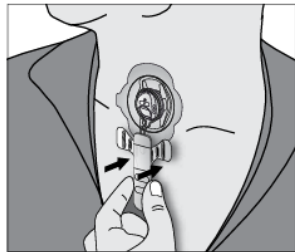


図 8

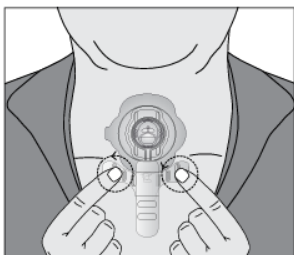


図 9



図 10

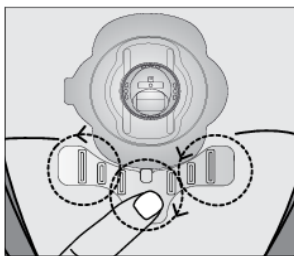


図 11

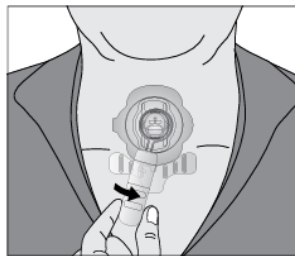


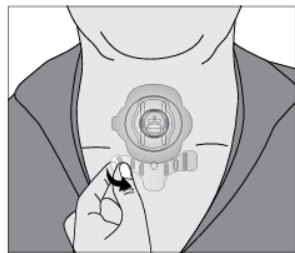
図 12

4) 使用中

フリーハンズサポートは、1日に何度でも必要に応じて簡単に取り外したり取り付けたりできる。そのたびに固定アドヒーズを取り外す必要はない（図12～13）。



図 13



5) 取り外し

フリーハンズフレキシボイス（別売）にリングをかけたまま、フリーハンズサポートを患者さまから見て右方向へ滑らせて、フリーハンズサポートを取り外す（図13）。

固定アドヒーズを取り外すには、片端をつまみ、そっと引っ張って皮膚からはがす（図14）。

必要であれば、プロヴォックス アドヒーズリムーバー（別売）を使用する。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

- ・ 高温、多湿、直射日光、水濡れを避けて保管すること。
- ・ 傾斜、振動、衝撃等のない安定した場所で保管すること。
- ・ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。

<使用期間>

- ・ 固定アドヒーズは汚れたり、空気が漏れ始めたりしたら（貼りつけたときの気密性がなくなったら）交換すること。
- ・ リング付きベースの使用は半年を目安に交換すること。

<有効期間（未開封状態）>

- ・ 本品の外箱に記載されている表示のとおり。

【保守・点検に係る事項】

<洗浄>

- 1) 温水（35℃～45℃）に食器用洗剤を2滴落として混ぜ、リング付きベースを15秒間浸す。
- 2) 温水（35℃～45℃）で十分にすすぐ。
- 3) 2時間以上、風乾させる。

<消毒>

以下のいずれかの方法で消毒を行う。

- * 消毒用エタノール（濃度76.9～81.4 vol%）に10分間浸漬する。
- * 70%イソプロピルアルコールに10分間浸漬する。
- * 3%過酸化水素水（オキシドール）に60分間浸漬する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者名：コロプラスト株式会社

住 所：東京都千代田区九段南2-1-30
イタリア文化会館ビル

T E L :03-3514-4141

製造業者名：ATOS Medical AB（スウェーデン）